



新任学校長挨拶



学校長 呉本 良雄

今年度から学校長に就任しました。

わが国は、これまで世界で類がない超少子高齢化社会に直面しています。政府は医療資源を保持するために、団塊の世代が75才を迎える2025年からの医療と介護に向けて医療制度を見直し、入院医療体制の再編成を図っています。新しい体制は、これまでの一般病床を機能分担させ、高度急性期・一般急性期・亜急性期（回復期リハ）・慢性期（長期療養）に分化し、さらに在宅医療を拡充させ入院から在宅へ医療・介護が切れ目なく移行できるように重点を置いています。従って、看護師の業務も今後は多様化されてきます。オペレーションルームやICUでの急性期医療では最新の医療を体験できますが、多忙で厳しい環境下での勤務になるでしょう。回復期医療では、リハビリを通じて患者さんに根気のいる励ましが求められます。長期療養医療では、高齢者に多い慢性疾患への目配せした配慮も必要です。在宅医療では、かかりつけ医や訪問看護ステーションに勤務することで、多くの職種の人たちが参画した地域包括ケアシステムに加わることになり、他の職種の人とのつながりができて看護職以外に学ぶことも多いでしょう。また、難病患者さんの見守りや緩和ケアに接することで、教えられることが多々あるでしょう。年齢や体力、経験や知識、生活状況に合わせて看護業務の選択肢が増えますが、どの領域でも看護師は必要不可欠な存在で重要な役割を期待されます。悩める病人を対象

としている職業である看護師としては当然であり、経験と能力を生かして応えねばなりません。一方、看護師自身が頼るべき精神的な拠り所は、看護学校時代に一緒に学んだ同窓生や教職員との人間関係のつながりのなかに、また同じ目的や理念を抱いている仲間達との相互扶助に存在すると思われまふ。看護学校での教育は、巣立っていく看護師たちに生涯有用な教育知識の提供と、生涯変わることをない教育理念の育成に役立てばと考えています。

第103回看護師国家試験について

厚生省は3月25日、2013年度の第103回看護師国家試験の合格者を発表しました。試験日の2月16日に、首都圏を含む一部地域が大雪に見舞われた影響を受け、3月19日に行われた看護師国家試験の追加試験合格者は3月29日に発表されました。合格率は、昨年並みの89.6%（追試含む）で、一般・状況設定問題のボーダーラインは、86.8%で昨年よりも上昇しています。問題の難易度大幅な変化はなかったことがうかがえます。

必修問題は全般的に過去問題に類似した出題が多く易しかった一般問題は「看護の統合と実践が導入され、病態生理を問う出題が減り、「看護師として何をやるのか」「患者に対しての接し方」などの問題が大半を占めていました。また「統合と解釈」は、災害時のことばかりでなく、社会資源の問題も出題されており言葉の意味や社会システムをしつかり覚えて使いこなせる知識と応用力が必要とされました。状況設定問題は、60問全てが考察を必要とする問題でした。読解力と判断力が勝負となります。

昨年度から臨床現場重視の「医療人」としての常識を問う問題が増加しています。常に疑問をもち、患者のためにどうしたらいいのかを考えることが大切です。

3年次の国試対策学習のみでは難しいため、1年次からの教育が重要であり本校においてもこの4月から学習支援の強化を図っているところです。

第103回看護師国家試験受験結果

	本校			全国		
	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
新卒	80	77	96.3%	52,914	50,349	95.2%
既卒	2	2	100%	5,977	2,551	42.0%
全体	82	79	96.3%	58,891	52,900	89.8%

（出展：厚生労働省発表）



副学校長 白井 澄子

第103回看護師国家試験の問題を解いてみましょう!!【抜粋】

- 平均寿命は〔 〕歳の平均余命である。〔 〕内に入るのはどれか。 ①0 ②5 ③10 ④20
- インシデントレポートの目的はどれか。 ①責任の追及 ②再発の防止 ③懲罰の決定 ④相手への謝罪
- 注入時の浣腸液の温度で適切なのはどれか。 ①32～33℃ ②36～37℃ ③40～41℃ ④44～45℃
- 一般検査時の採血に最も用いられる静脈はどれか。 ①上腕静脈 ②大腿静脈 ③大伏在静脈 ④肘正中皮静脈
- 創傷部位の創面の管理について正しいものはどれか。 ①洗浄する。 ②加圧する。 ③乾燥させる。 ④マッサージする。
- 高齢者の転倒による骨折が最も多い部位はどれか。 ①頭蓋骨 ②肩甲骨 ③肋骨 ④尾骨 ⑤大腿骨
- 光を屈折する眼の構造はどれか。 ①結膜 ②角膜 ③強膜 ④網膜
- 腎盂腎炎について正しいのはどれか。 ①両腎性である。 ②初尿を用いて細菌培養を行う。 ③肋骨脊柱角の叩打痛が特徴である。 ④原因菌はGram（グラム）陽性球菌が多い。
- 術後合併症で術前の喫煙と最も関連が強いのはどれか。 ①尿閉 ②イレウス ③手術部位感染 ④ダンピング症候群
- 高齢者が自身の終末期における生き方や死の迎え方の意向を表示する方法としてのアドバンスディレクティブ（事前指示）について正しいのはどれか。 ①法的な拘束力がある。 ②代理人を指名できない。 ③口頭や文書で意思表示できる。 ④財産の管理者の指定ができる。
- 小児の睡眠の特徴で正しいのはどれか。 ①新生児の全睡眠におけるレム睡眠の割合は約50%である。 ②乳児の睡眠は単相性である。 ③成長に伴いレム睡眠が増加する。 ④10歳ころから成人と同じ睡眠覚醒リズムになる。
- Aさんは妊娠28週で子宮内胎児死亡のため死産を出産した。翌日、児との面会で、Aさんは「ごめんね」と言い、身動きせずにじっと児を見つめていた。 Aさんへの看護師の対応で最も適切なものはどれか。 ①「つらいですね」 ②「早く忘れましょう」 ③「元気を出してください」 ④「次の妊娠について考えましょう」
- 訪問看護に関する制度について正しいのはどれか。 ①平成12年（2000年）に老人訪問看護制度が創設された。 ②サービスを開始するときに書面による契約は不要である。 ③訪問看護ステーションの管理者は医師もしくは看護師と定められている。 ④介護保険法に基づく訪問看護ステーションの開設には都道府県の指定が必要である。

新しい門出を祝して

平成26年3月8日（土）に平成25年度卒業式を執り行いました。卒業生80名が大きな希望を胸に本校を巣立っていきました。卒業式では、在校生が、「常に私たち後輩の前を歩き、お手本となってくださった皆様方の背中には、私たちにかげがえのないものを残してください、感謝の言葉が尽きません」と卒業生への感謝の意を表し、卒業生は、「期待と不安を胸に抱いた入学式は、未曾有の被害をもたらした東日本大震災が発生してから、まだひと月も経たない、国中が悲しみと閉塞感に包まれた中での門出、社会が徐々に復興を遂げるように、私達は看護師になりたいという同じ目標を持つ仲間と共に、専門的知識や技術の学習の毎日を歩み始めた」と入学当初に思いを馳せつつ「看護の道は広く深いもの、この三年間で学び得た様々な知識や経験は、今後の私達の人生にとって、大きな糧になると今確信しております」とこれからの未来に向けて大きく一歩を踏み出す決心を固めた様子であった。



祝ご入学

平成26年4月5日（土）に平成26年度入学式を執り行いました。学校の桜が満開の中、看護師になるという夢を胸に抱いた83名の新入生を迎えました。今年度は、石見利勝姫路市長がお越しくださり、「この学校で、看護という技術を学び立派な看護師として成長してください。そして病人が立ち直るために看護をし、看づめるという貴重な仕事を天職として選ばれた皆さんに、心からの敬意を表します。」という新入生への励ましの言葉を掛けてくださいました。また、在校生は「看護師を目指すという同じ志しを持ってここに集った仲間として、それぞれが胸に抱える思いを大切に、共に夢に向かって頑張っていきましょう」と新入生を歓迎し、新入生は、「明日から、クラスの仲間と互いに助け合い、励ましあって立派な看護師になるために、看護の知識と技術の修得や心豊かな人間性を目指して努力していきます」と誓いの言葉を立てました。



野外研修（1年次）「春を見つけに行こう！」

入学後すぐに行なわれる研修。クラスの交流を図り相互の親睦を深め、グループ活動を通して協調性を養い、これからの学生生活を円滑に進めることを目的とされた研修。課題は「春を見つけに行こう！」各グループごとに課題に沿った行動計画を立案し行動し、「見つけた春」について学校到着後に模造紙にまとめ、発表した。学生は“植物”“桜味のお菓子”“いちご味の食べ物”“虫”など様々な春を考え姫路城周辺を散策した。作成した模造紙にはさまざまな春がまとめられた。学生は、「話しをしたことがない人達の中で最初は不安だったけど、この研修を通してどんどん打ち解けることができた」「クラスを越えて交流できた」「協力しあうことの大切さを学べた」と話していた。



第103回看護師国家試験の問題を解いてみましょう!! [抜粋]

- 14 Aさん(45歳、女性)は、筋萎縮性側索硬化症(ALS)のため自宅で療養中である。Aさんは球麻痺症状が出現したため、経口摂取に加え、胃瘻による経管経腸栄養管理が開始された。訪問看護師が行うAさんとAさんの家族への指導で適切なものはどれか。
- ①水分は経口による摂取を勧める。 ②注入時間に生活パターンを合わせる。 ③経口摂取中の体位は頸部前屈位とする。 ④胃瘻からの半固形化栄養剤の使用は禁止する。
- 15 Aさん(80歳、男性)は、肺炎と高血圧症で入院している。入院日の夜からAさんにはせん妄の症状がみられる。Aさんの家族は「しっかりした人だったのに急におかしくなってしまった」と同様している。せん妄についてAさんの家族への説明で正しいのはどれか。
- ①「認知症の一種です」 ②「昼間に起こりやすいです」 ③「一度起こると治りません」 ④「環境の変化で起こることがあります」
- 16 Aさん(21歳、男性)は、統合失調症と診断され、入院してハロペリドールの投与が開始された。入院後3日、39.5℃の急激な発熱、発汗、筋固縮および意識障害を認めた。Aさんの状態で考えられるのはどれか。 ①昏迷 ②悪性症候群 ③てんかん発作 ④静座不能(アカシジア)
- 17 大規模災害時のトリアージで緊急度が最も高いと判断されるのはどれか。 ①下腿に創傷があるが補助があれば歩行できる。 ②自発呼吸はあるが橈骨動脈は触知できない。 ③起動確保しても自発呼吸がない。 ④開眼・閉眼の指示に応じる。



クラス一致団結！スポーツ大会開催

平成 26 年度スポーツ大会を 4 月 25 日(金)姫路市立中央体育館にて実施しました。

1 年次は初めての学校全体行事。先輩達に圧倒されながらも、大活躍。今年のテーマは「翼をさずけるはばたけ！天使のごとく！」(一球入魂！)。クラス替えのあった 2 年次もクラス一丸となり息を合わせた試合運びをし、3 年次は実習前のスポーツ大会をおもいきり楽しんでいました。全校参加行事で 1～3 年次が交流でき、お互いに応援し合っていた。テーマのように羽ばたき、一球一球に思いが込められていたようだった。今年一年の意気込みが感じられた行事であった。



今年のパンフレットの表紙絵



選抜戦前の大団円！「ファイト！」

学校パンフレット撮影

今年度の学校パンフレット用写真撮影が行なわれました。協力してくれた、学生のみなさん、卒業生の方々ありがとうございました。ステキなパンフレットにしますのでご期待ください。



健康フェスティバルに参加して

平成 26 年 4 月 27 日(日)に開催された姫路市医師会主催の姫路健康フェスティバルに本校 2 年次がスタッフとして参加しました。慣れないことにとまどいながら、勢いと若さで乗り切りました。

「医師会職員の人達が楽しく会話してくださったので嬉しかった」「来場者の人に『いい経験になりました。ありがとう』と言ってもらって嬉しかった」「救命救急の修了書がもらえて嬉しかった」「小さい子供さんから、おじいさん、おばあさんま

で、幅広い年齢の方とのふれあうことができ、楽しかった」と好評でした。学生も始めから楽しみにしていた訳ではなく、不安な気持ちの方が大きかったようですが、フェスティバル参加後には、来場者とのふれあいや、職員のやさしさに触れ充実した一日であったと満足していました。また、ゆるキャラを着ることができた学生からは、「また着たい！」と熱い要望もありました。学生にとって他職種の人との関わりや、様々な年代の人とのふれあいなど、今後の看護に役立てることができる貴重な経験であったと思います。改めて学生の若さあふれる勢いと多くのことをすぐ吸収し順応できる柔軟性は素晴らしいと実感しました。



今年は、文化祭「天姫祭」10 周年

記念を開催します！！

平成 26 年 10 月 17 日(金)文化センターで、18 日(土)19 日(日)は学内で開催します。内容は、現在文化祭実行委員会が思考を凝らし検討中です。はるかひまわり絆プロジェクトの「ひまわりの種」を 5 月 16 日(金)に中庭と駐車場の花壇にたくさん植えました。この夏にみんなの希望の花が大輪の花を咲かせこの秋の成功を予感させてくれることを願っています。



第 103 回看護師国家試験の問題を解いてみましょう!! [抜粋]

- 18 膀胱留置カテーテル挿入中のシャワー浴について適切なのはどれか。2つ選べ。 ①実施前に蓄尿バッグを空にする。 ②シャワー中はカテーテルを閉鎖する。
③蓄尿バッグは腰より高い位置にかける。 ④終了後は挿入部をエタノールで消毒する。 ⑤終了後はカテーテルを固定するテープの位置を変える。
- 19 次の文を読み (1)～(3)の問いに答えよ。
午前 6 時 30 分、A 県立病院の看護師は勤務中に突然、立ってられないほどの大きな揺れを感じた。病院の電源は自家発電に切り替わり A 県北部を震源とするマグニチュード 7.0 の地震が発生したと院内放送があった。
- (1) 病棟看護師が防災直後にとる行動で最も優先するのはどれか。
①病棟内の患者の安全確認 ②病院外への患者の避難誘導 ③水道・ガスの被害状況の確認 ④患者への病棟内は安全という通知
- (2) 多くの傷病者が病院に運ばれてきた。医師の指示により看護師がトリアージを行った。誤っているのはどれか。
①歩行できているか確認する。 ②呼吸をしているか確認する。 ③血圧を測定する。 ④従命反応をみる。
- (3) 看護師はトリアージを待っている被災者の 1 人が床に倒れているのを発見した。看護師が最初に行う対応で適切なのはどれか。
①自動体外式除細動器 (AED) を装着する。 ②呼びかけに対する反応を確認する。 ③胸骨圧迫を開始する。 ④大声で人を呼ぶ。

看護師生涯教育研修会

看護師生涯教育研修会

平成26年3月1日（土）姫路キャスパホールにて第4回看護師生涯教育研修会を開催しました。

186名もの参加がありました。

平成25年度のテーマは「在宅療養」と決め進めてきました。今回の研修会後のアンケートの内容を見ますと、「退院調整していると、在宅で直接ケアしてくれる訪問看護の方、ヘルパーの方、往診医の方など多くの職種の方達の支えが必要であると痛感しています。これからも在宅ケアの方達と連携をとり、患者さんが少しでも安心して在宅療養を利用できるよう支援していきたい」「在宅療養といえど、医療施設併設型やホスピスなどいろんな視点から支援することの大切さがわかりました」「事例に基づいて訪問看護について教えて下さったので分かりやすかった」「訪問看護がいかに地域医療に貢献されているか感心し、また感動しました。医療が病院から在宅へと変わっていることを実感した」「看取りの場では病院でも自宅でもない行き場のない方たちの看取りの問題を切実に感じました。高齢化に、医療や介護、看護の実際の場が、なかなか追いついていないのだと感じましたが、人の人生をその人らしく最後まで過ごせるよう支えていく努力は大切なんだと感じた」「今後も病院から在宅への継続の必要性、顔の見える関係作りが大切だと感じた」などご意見いただきました。参加して下さった方、また、ご意見くださった方へ感謝申し上げます。



上、基調講演「在宅療養の世界」

下、シンポジウム

「在宅療養を可能にするチーム医療」



第4回
看護師生涯教育研修会

日時：平成26年3月1日（土）
14:30～
場所：姫路キャスパホール

プログラム

基調講演 **「在宅療養の世界」**
—病院から地域へ—
講 師 **大頭 信義 先生**
(だいとうクリニック院長)

シンポジウム 座長 **大頭 信義 先生**
テーマ **「在宅療養を可能にするチーム医療」**

シンポジスト **薬師寺千賀子 氏** (ツカザキ訪問看護ステーション)
金 居 久美子 氏 (訪問看護ステーションひなた)
田 中 美佐子 氏 (姫路市医師会訪問看護ステーション)

主催：一般社団法人 姫路市医師会 後援：姫路市

◎◎ 第5回 看護師生涯教育研修会 ◎◎

日 時 平成26年8月9日（土）午後2：30～

場 所 姫路市医師会館 5階 大ホール （姫路市西今宿3丁目7番21号）

テーマ 病棟・外来、在宅における「急変」の予測と対応

内 容 “急変を防ぎ、悪化させない”ための状況判断力と対応の実際

講 師 独立行政法人国立病院機構 看護部 救急看護認定看護師 金田 八葉美 先生

申し込み方法 平成26年7月31日（木）までに学校へご連絡ください

次回の第5回看護師生涯教育研修会は、上記のとおり開催する予定です。今年度のテーマは、「病棟・外来、在宅における“急変”の予測と対応」として考えてまいります。救急看護認定看護師の先生を招いての研修会です。現在の医療、自身の職場に置換え考え、さらなる看護師のスキルアップを目指していきたいと考えております。皆様のご協力よろしくお願い申し上げます。

…… 編集後記 ……

今回は、国家試験問題を抜粋して掲載してみました。皆様いかがでしたでしょうか？懐かしく思える内容もあったでしょうか？

今年度は本校開校10年目となる記念すべき年です。文化祭を皮切りに十周年行事を計画しております。この「HIMEKAN」にも、たくさんの記事を掲載し、皆様にお知らせできたらと考えております。多くの卒業生、各関係者の皆様のご協力のもと10年を迎えられたと感謝しております。

今後も、本校の運営並びに教育にご指導、ご鞭撻いただけますようお願い申し上げます。

平成26年7月

第103回看護師国家試験の問題はいかがだったでしょうか ～～ 解答 ～～

- 1① 2② 3③ 4④ 5① 6⑥ 7② 8③ 9③ 10③
11① 12① 13④ 14③ 15④ 16② 17② 18①、⑥
19(1)① (2)③ (3)②



●●発行元●●

姫路市医師会看護専門学校
学校事務課
〒670-0074
姫路市御立西五丁目6番22号
Tel 079-298-1241(代)
Fax 079-298-6876